

[事務処理欄]						
回収団体	上田商議	上田商	真田商	中央会	市	No.
回収者名						

経営実態調査票 (R1.11～ R1.12 実施)

●事業所名、従業員数、住所等の記入をお願いいたします●

事業所名		従業員数	人
業種 (該当業種に○)	製造業 ・ 建設業 ・ 卸小売業 ・ サービス業 ・ その他		
事業内容 (具体的に)			
事業所 住所	上田市		

最近の市内経済動向を把握するためアンケートにご協力をお願いします。問いに対し、該当するものに○印又は記入をお願いします。

個々の回答につきましては、市の政策立案や事業所訪問の際の内部資料とさせていただくほかには、秘密を守り目的以外の使用はいたしません。また本アンケート結果を、市のホームページなどで公表いたしますが、その際は各事業所の情報がわからないよう加工いたします。

1 売上高等の動向について

(1) 最近 (8月～10月) の 売上(受注)高 は、昨年の同時期と比較してどのように変化しましたか。
次の中から1つお選びください。

- ① 減少 (10%未満) ② 減少 (10～29%) ③ 減少 (30～49%) ④ 減少 (50%以上)
 ⑤ 増加 (10%未満) ⑥ 増加 (10～29%) ⑦ 増加 (30～49%) ⑧ 増加 (50%以上)
 ⑨ ほとんど変化なし

(2) (1)の具体的な要因は、どのようなことですか。

(例：為替相場の変動、取引先の海外進出による減少、消費マインドの回復、新規顧客の開拓、新事業の展開 等)

(3) 最近 (8月～10月) における 利益率 は、昨年同時期と比較してどのように変化しましたか。
次の中から一つお選びください。

- ① 好転している ② 悪化している ③ ほとんど変わらない

(4) (3)の具体的な要因は、どのようなことですか。

(例：販売価格の引き上げ、コスト削減、外注の見直し、仕入の見直し、受注の増加、原材料の高騰 等)

2 雇用状況について

(1) 過去1年間の雇用状況についてお聞きします。該当する箇所に入数を記入してください。

・正社員の採用・退職状況

[新卒採用__人、中途採用 __人、退職者__人]

(新卒採用の内訳)

市内採用	人	県内採用	人	県外採用	人		
高卒	人	短大・高専卒	人	専門学校卒	人	大卒	人
						大学院卒	人

・非正規社員（パート・アルバイト、契約社員、派遣労働者等）の採用・退職状況

[パート採用__人、契約社員等採用__人、派遣労働者__人、高齢者の再雇用者採用__人、退職者__人]

※高齢者の再雇用とは、会社退職者の再雇用を含みます。

(2) 今後1年間の雇用状況見込みについてお聞きします。該当する箇所に入数を記入してください。

・正社員の採用・退職状況

[新卒採用__人、中途採用 __人、退職者__人]

・非正規社員（パート・アルバイト、契約社員、派遣労働者等）の採用・退職状況

[パート採用__人、契約社員等採用__人、派遣労働者__人、高齢者の再雇用者採用__人、退職者__人]

(3) 令和2年4月の新規学卒者の採用予定についてお聞きします。次の中から1つお選びください。

- ① 採用予定あり (⇒上記(2)の新卒採用欄に予定入数を記入してください)
- ② 採用予定はあるが具体的な人数や内訳等は未定
- ③ 採用予定なし
- ④ 未定

3 設備投資について

(1) 過去1年以内に、設備投資をしましたか。次の中から1つお選びください。

- ① 設備投資をした(機械・器具・車両・建物・備品・その他())
- ② 設備投資をしていない

(2) (1)の設問で「①設備投資をした」とお答えになった方にお聞きします。設備投資額の規模はどの程度ですか。次の中から1つお選びください。

- ① 50万円未満
- ② 50万円以上100万円未満
- ③ 100万円以上500万円未満
- ④ 500万円以上1,000万円未満
- ⑤ 1,000万円以上

(3) 今後1年以内に、設備投資を予定していますか。次の中から1つお選びください。

- ① 予定している(機械・器具・車両・建物・備品・その他())
- ② 検討している(機械・器具・車両・建物・備品・その他())
- ③ 予定はない

次ページへ続く

(4) (3) の設問で「①予定している」又は「②検討している」とお答えになった方にお聞きします。設備投資額の規模はどの程度ですか。次の中から1つお選びください。

- ① 50万円未満
- ② 50万円以上100万円未満
- ③ 100万円以上500万円未満
- ④ 500万円以上1,000万円未満
- ⑤ 1,000万円以上

(5) 設備投資を行う上での課題は何ですか。次の中からお選びください。(複数回答可)

- ① 資金の借入が難しい
- ② 補助制度がない
- ③ 設備投資による効果が不透明
- ④ 設置場所がない
- ⑤ その他 ()
- ⑥ 特になし

4 資金調達の状況について

(1) 現在の資金繰り・借入れ状況について、次の中から1つお選びください。

- ① 十分な資金の借入れが出来ている
 - ② 資金を借入れているが、十分な金額ではない
 - ③ 借入れの必要があるが、借入れが出来ない
- 具体的な理由：(例 融資枠がない、信用保証枠がない、返済の目途が立たない、相談先がない等)

- ④ 現在 借入れの必要はないが、今後借入れの必要がある
- ⑤ 現在 借入れの必要はなく、当面借入れの必要もない

(2) 金融関係(資金繰り・借入関係・市の金融政策等)及び市の助成制度で、要望事項やご意見等がありましたら記入してください。

()

5 今後の見通し等について

(1) 貴社の業績について、半年後をどのように予想しておりますか。次の中から1つお選びください。

- ① 良くなる
- ② やや良くなる
- ③ 横ばい
- ④ やや悪くなる
- ⑤ 悪くなる
- ⑥ わからない

(2) (1)の具体的な要因はどのようなことですか。

(例：新規顧客の開拓、新事業の展開、為替相場の変動、競争激化、消費増税、取引先の海外展開、原材料高騰等)

()

(3) 貴社にとって、今後、重点的に取り組む必要があると考えている課題は何ですか。
次の中からお選びください。 (複数回答可)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| ① 受注・売上の停滞・減少 | ② 業者間の競争激化 |
| ③ 販売・納入先からの値下げ要請 | ④ 燃料・原材料費の高騰対策 |
| ⑤ 新しい事業分野への参入 | ⑥ 既存製品、サービスの高付加価値化 |
| ⑦ 販路開拓・市場拡大 (国内市場) | ⑧ 販路開拓・市場拡大 (海外市場) |
| ⑨ 技術力向上・研究開発体制の強化 | ⑩ 生産・営業拠点の海外展開 |
| ⑪ 設備投資 | ⑫ 人材確保・育成 |
| ⑬ 事業の後継者育成 / 確保 | ⑭ 製品・サービスのコスト削減 |
| ⑮ 人件費抑制 | ⑯ 雇用の維持 |
| ⑰ 不採算事業の立て直し・撤退 | ⑰ 資金調達・資金繰りの改善 |
| ⑱ 自社設備等への AI、IoT 導入 | ⑲ その他 () |

(4) (3)の課題の為にあればよいと思う仕組みや制度はどのようなことですか。

(例：補助金研修会、商談会等)

{ }

6 消費税について

(1) 消費税の増税が今年10月に実施されたことに伴い発生した事象で、影響が最も大きいと思われるものを、次の中から1つお選びください。

- ① 増税前の駆け込み需要が発生し、増税直後は反動により売上が減少
- ② 増税により消費が落ち込み、売上が減少
- ③ 増税分を商品価格や取引価格に転嫁できないため、事実上の値引きとなり収益が悪化
- ④ 高額商品の買い控えにより売上/利益が減少
- ⑤ キャッシュレス推進、プレミアム付商品券、住宅取得対策等増税対策事業により売上が向上
- ⑥ 特に増税の影響は感じていない
- ⑦ その他

{ }

(2) 消費増税に対応するためにどのような対策を行いましたか。または今後行う予定ですか。次の中からお選びください。(複数回答可)

- ① コスト削減
- ② 生産性向上
- ③ 付加価値の高い製品・サービスの開発提供
- ④ 新規取引先の開拓
- ⑤ キャッシュレス決済の新規導入
- ⑥ その他 ()
- ⑦ 何もしない

次ページへ続く

7 今後必要とする人材について

(1) 貴社が今後必要とする人材について次の中からお選びください。(複数回答可)

- ① 事務職 (総務、経理)
- ② 技術職 (電気、メカ)
- ③ 技術職 (ソフト、社内システム)
- ④ AI、IoT への対応
- ⑤ 製造職 (生産ライン)
- ⑥ 品質管理職
- ⑦ 生産技術職
- ⑧ 生産管理職
- ⑨ 営業職
- ⑩ その他 ()

8 その他

その他の意見等がありましたら、記入してください。

{ }

ご協力ありがとうございました。